

前橋南高校 大学合格ロードマップ

学 習

進路・探究

第一学年

① スタートでつまずくな！

- 予習・授業・復習のサイクルを確立させる。
- 家庭学習目標3時間、最低2時間は確保。
- 課題は必ず提出をしよう。

② 夏休みで崩れるな！

- 夏休みの計画をしっかり立てて実行しよう。
- 夏休み明けのテストの結果と復習を通じて、夏休みの過ごし方を振り返ろう。
- 英数国において高度で重要な内容が増えてくる時期。予習・授業・復習のサイクルを大事にして取り組んでいるか、再確認をしよう。

目標
 英語：基礎的な英文法のマスター
 数学：数学ⅠAの共通テストレベル完成
 国語：古典文法の基礎力完成
 英検：2級取得、スタサポGTZ：B1以上

③ 学年の変わり目に注意！

- スムーズに2学年に移行できるように、高校入試の家庭学習や春休みを利用し、**苦手分野の克服**を。

④ 「中だるみ」からの脱出！

- 3年生引退により部活動の中心になる。部活動で遅くなくても家庭学習2時間は最低限確保しよう。
- 2年の夏休みは、1学年の内容も含め、理解不足の分野をしっかり復習しよう。
- 英検等に目標を持ってチャレンジしよう。
- 修学旅行後、受験に向け、意識を切り替えよう。
- 課題をこなすだけでなく自ら学ぶ姿勢を作ろう。

目標
 英語：文型や文の構造を意識した読解力の育成
 数学：数学ⅡBCの共通テストレベルの完成
 国語：文章読解力の養成 GTZ：B1以上
 英検：準1級(合格しなくてもスコアUp)

⑤ 「3年0学期」スタート！

- 部活動引退後に上手く学習に切り替えられるように、スキマ時間を有効活用する習慣をつける。
- 模擬試験も5教科になるので、理社の復習も含め、教科に合わせた学習を行う。
- 3年生までに、苦手分野を引きずらないように、この時期に克服できるように頑張る。

⑥ 部活動引退後の切り替え

- 本格的に受験勉強を始める時。授業がある日でも**最低6時間**は学習しよう。
- 授業・学習に集中できるように最低6時間の睡眠を確保しましょう。

⑦ 勝負の夏休み！

- 夏休みは1日**10時間以上**の学習を。
- 英数国は、志望大学の過去問研究をしよう。
- 理社は総復習の最後のチャンス。

⑧ 演習中心の学習に切り替え

- 共通テスト対策に時間をかけられるように、**個別試験科目の過去問演習(赤本)**・問題演習を取り入れた実力養成のための学習に切り替えよう。
- 併願校も含めた私立大学の**過去問演習(赤本)**もを行い、対策を立てておこう。

⑨ 共通テスト対策に集中！

- 弱点となる科目がないように、満遍なく集中的に**共通テスト形式の演習と復習**を行う。
- **制限時間を意識**して、過去問や演習問題を解くことがけよう。

⑩ 2次(個別試験)演習

- 受験校の過去問と最後の整理・確認を。
- **最後まであきらめない**で挑戦しよう。

第二学年

第三学年

学習習慣の確立

英数国を中心に基礎力の充実

理英数国
 理社への
 苦手分野の克服

過去問対策・実践演習

スタサポ	4月	新入生オリエンテーション 二者面談
1学期中間考査	5月	進路希望調査
1学期期末考査	6月	科目選択ガイダンス 進路講演会
進研模試7月	7月	三者面談・夏季補習 夏季補習
スタサポ	8月	
2学期中間考査	9月	
進研模試11月	10月	大学見学会 二者面談
2学期期末考査	11月	卒業生講演会 進路希望調査
課題テスト	12月	
進研模試1月	1月	
3学期期末考査	2月	
スタサポ	3月	合格体験を聴く会
課題テスト	4月	二者面談
1学期中間考査	5月	進路希望調査
1学期期末考査	6月	科目選択ガイダンス
進研模試7月	7月	
河合模試8月	8月	三者面談
課題テスト	9月	
2学期中間考査	10月	修学旅行 進路講演会 卒業生講演会
進研模試11月	11月	二者面談 進路希望調査
2学期期末考査	12月	研究室訪問
課題テスト	1月	
進研模試1月	2月	
進研模試2月	3月	合格体験を聴く会 二者面談
3学期期末考査	4月	難関大対策指導
スタサポ	5月	進路希望調査 高校総体 進路講演会
課題テスト	6月	二者面談
1学期中間考査	7月	三者面談 夏季補習前期 集中学習会
進研共テ模試①	8月	夏季補習中期 夏季補習後期 指定校推薦リスト発表
1学期期末考査	9月	面接・小論文指導
進研記述模試①	10月	二者面談
河合共テ模試②	11月	進路希望調査
河合記述模試②	12月	三者面談 冬季補習
進駿共テ模試①	1月	共通テスト 二者面談
2学期中間考査	2月	私大入試 国公立大前期入試 国公立大中期入試
進駿記述模試②	3月	国公立大後期入試
河合記述模試③		
河合共テ模試③		
進駿共テ模試③		
河合共テプレ		
学年末考査		
共テ直前演習①		
共テ直前演習②		

学問分野や職業を知ろう

様々な事例に触れ、課題発見につなげる

文・理コース選択

- 大学見学・講演会・授業への関心などを通じて興味のある分野を見つけよう。

他者と協力することも含め、解決に要する知識と技能を身につける

大学について知ろう

文・理コース選択決定

ICT機器等も用いて、わかり易く表現する

入試に対応した科目選択

- 志望大学が決まっていなくても、夏休みを利用してオープンキャンパスに必ず参加を。自分の希望がより明確になります。
- すべての志望校の入試科目を調べ、慎重に科目選択を。
- 文系の生徒は安易に数学を捨てて科目を絞らないように。

1年生での経験を踏まえた新たな課題設定をする

外部機関との連携も考え、社会で必要となる問題解決力を養う

志望校明確化 → 科目選択決定

入試について知ろう

他者を引き込むプレゼン力を考えながら表現をする

現状の把握 → 目標への計画立案

- 現状を把握し、目標を達成するための年間を通じた大まかな学習計画を立てよう。
- 弱点科目を安易にあきらめないように。

総合・推薦入試出願準備

- 現役生は最後まで実力が伸びる。安易に科目を減らさず、安易な逃げの出願をしない。

特に進路希望に関することについて、自ら問いを立て、情報を集め意見を交わし、答えが1つでない課題を探り究め、解決に取り組むことを考える。

総合型 出願開始

学校推薦型 出願開始

出願パターンの策定

- 共テがうまくいかなかった時に備えて最低2パターンは考える。私大は挑戦・実力相応・安全の3レベルの出願を。

私大一般 出願開始 国公立大 出願開始

- 共テの結果次第で出願パターンを決めたら2次対策を。
- 出願した大学は後期まですべて受験し、最良の選択をしよう。